

作成日 : 2016/01/12  
改訂日 : 2018/01/23

## 安全データシート

## 1. 製品及び会社情報

|        |                     |
|--------|---------------------|
| 製品名    | 522 アルテコスベリ剤        |
| 会社名    | 株式会社 アルテコ           |
| 住所     | 滋賀県湖南市岩根 136-87     |
| 担当部門   | 品質管理部               |
| 電話番号   | 0748-75-3901        |
| FAX 番号 | 0748-75-1804        |
| E-mail | hinkan@alteco.co.jp |

## 2. 危険有害性の要約

## 【GHS 分類】

|           |                 |                  |
|-----------|-----------------|------------------|
| 物理化学的危険性  | エアゾール           | 区分 1             |
| 健康に対する有害性 | 皮膚腐食性/皮膚刺激性     | 区分 2             |
|           | 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 | 区分 2             |
|           | 生殖毒性            | 区分 2             |
|           | 特定標的臓器毒性(単回暴露)  | 区分 2(心臓)         |
|           |                 | 区分 3(麻酔作用、気道刺激性) |
|           | 特定標的臓器毒性(反復暴露)  | 区分 1(神経系)        |
| 環境に対する有害性 | 水生環境有害性(急性)     | 区分 3             |

上記で記載がない有害性は、区分外、分類対象外、分類できない

## 【GHS ラベル要素】

絵表示またはシンボル 炎、感嘆符、健康有害性



注意喚起語 危険

危険有害性情報

極めて可燃性/引火性の高いエアゾール、高圧容器：熱すると破裂のおそれ  
 可燃性/引火性の高い液体及び蒸気、皮膚刺激、強い眼刺激、生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い、臓器の障害のおそれ(心臓)、眠気およびめまいのおそれ、呼吸器への刺激のおそれ、長期又は反復ばく露による臓器の障害(神経系)、水生生物に有害

## 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別  
化学名: 混合物  
: シリコーン スベリ剤 522S(エアゾールタイプ)

| 成分  | 化学式                             | CAS 番号                         | 官報公示整理番号<br>(化審法・労安法) | 含有量<br>wt% |
|---|---------------------------------|--------------------------------|-----------------------|------------|
| ① イソヘキサン                                    |                                 | 107-83-5                       | 非公開                   | 20 以下      |
| ② シリコーン<br>(三法に非該当)                         | 非公開                             | 非公開                            | 非公開                   | 7 以下       |
| ③ LPG<br>(プロパン)<br>(n-ブタン) 労安法該当<br>(i-ブタン) | C <sub>4</sub> H <sub>8</sub> 等 | 74-98-6<br>106-97-8<br>75-28-5 |                       | 70~80      |

## 4. 応急処置

|           |  |
|-----------|--|
| 吸入した場合    | : 新鮮な空気のある場所に移し、保温して安静に保つ。速やかに医師の診断を受ける。 |
| 皮膚に付着した場合 | : 石けん水で十分に洗う。皮膚に炎症を起こした場合は、医師の診断を受ける。    |
| 眼に入った場合   | : 清浄な水で最低 15 分間洗浄した後、すぐに医師の手当を受ける。       |
| 飲み込んだ場合   | : 無理に吐き出させようとははいけない。ただちに、医師の手当を受ける。      |

5. 火災時の措置  
 消火剤 : 粉末消火薬剤、泡消火薬剤、二酸化炭素、砂。  
 特定の消火方法 : エアゾール製品であり爆発する恐れがある為、消火活動は十分距離を取り付近の着火源を断ち、保護具を着用して風上から消火する。  
 消火を行う者の保護 : 消火作業の際には呼吸用保護具を着用する。
6. 漏出時の措置  
 人体に対する注意事項 : 作業の際には、必ず適切な保護具(手袋、防護マスク、ゴーグル等)を着用し、飛沫が皮膚に付着したり、ガスを吸入しないようにする。  
 環境に対する注意事項 : 流出した商品が河川等に排出され、環境への影響を起こさない様に注意する。  
 除去方法 : 有害でなければ、火気、換気等に充分注意して蒸発、拡散させる。下水溝、表流水、地下水に流してはいけない。
7. 取扱い及び保管上の注意  
 取扱い : 炎や火気の近くで使用しないこと。  
 技術的対策 : 火気厳禁。取扱場所周辺は、臭気が滞留しないように換気に配慮する。  
 注意事項 : 臭気が滞留しないように局所排気装置の設置、全体換気を適正に行うことが望ましい。  
 安全取扱い注意事項 : 火の中に入れてない。使い切って捨てること。  
 保管 :  
 適切な保管条件 : 高温にすると破裂の危険性があるため、直射日光の当たるところや火気等の近くなど温度が 40 °C 以上になる所には置かないこと。その他、消防法、労働安全衛生法等の法令に定める事に従う。  
 安全な容器包装材料 : 金属製の密閉容器
8. 暴露防止及び保護措置  
 設備対策 : 屋内作業で大量に使用するとき、蒸気が滞留しないように、排気装置(防爆仕様)を設置する。  
 管理濃度 : 未設定。  
 許容濃度 :  

|       | 日本産業衛生学会 | ACGIH   |
|-------|----------|---------|
| n-ブタン | 500ppm   | 800ppm  |
| プロパン  | —        | 1000ppm |

 保護具 :  
 呼吸器の保護具 : 呼吸用保護具(有機ガスマスク)  
 手の保護具 : 耐油性手袋、ゴム手袋  
 眼の保護具 : 側板付き普通メガネ、ゴーグル型メガネなどを必ず着用する。  
 保護衣 : 静電気防止機能付
9. 物理的及び化学的性質  
 物理的状態 : エアゾール  
 形状 : 高圧状液体  
 色 : 無色透明液体 (原液)  
 臭い : データ無し  
 物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲 :  
 沸点 : データ無し  
 比重 : 0.713(原液)  
 引火点 : -20 °C 以下  
 発火点 : データ無し  
 爆発範囲 : 上限 9.5% 下限 1.8%(噴射剤)  
 蒸気圧 : 0.35 MPa (20 °C)  
 溶解度 : 水に不溶
10. 安定性及び反応性  
 安定性 : データ無し  
 反応性 : データ無し  
 避けるべき条件 : 高温への暴露  
 混触危険物質 : 容器が腐食するおそれがあるので、酸及びアルカリとの接触を避けること
11. 有害性情報  
 急性毒性(経口) : 分類できない (NITE データより)  
 急性毒性(経皮) : 分類できない (NITE データより)  
 急性毒性(ガス) : 区分外 (NITE データより)  
 皮膚腐食性/皮膚刺激性 : 区分2 (NITE データより)  
 眼に対する重篤な損傷性

|                |                   |              |
|----------------|-------------------|--------------|
| ／眼刺激性          | : 区分2             | (NITE データより) |
| 生殖毒性           | : 区分2             | (NITE データより) |
| 特定標的臓器毒性(単回暴露) | : 区分2(心臓)         | (NITE データより) |
| 特定標的臓器毒性(反復暴露) | : 区分3(麻酔作用、気道刺激性) | (NITE データより) |
| 吸引性呼吸器有害性      | : 区分1(神経系)        | (NITE データより) |
|                | : 分類できない          | (NITE データより) |

## 12. 環境影響情報

|              |          |              |
|--------------|----------|--------------|
| 水性環境有害性(急性)  | : 区分3    | (NITE データより) |
| 水生環境有害性(長期間) | : 分類できない | (NITE データより) |
| オゾン層への有害性    | : 分類できない | (NITE データより) |

## 13. 廃棄上の注意

引火性液体に関する一般的な注意による。少量の場合は、火気のない屋外でボタンを押し、噴射音が消えるまでガスを抜いてから捨てること。廃棄する場合は次のいずれかによる。おがくず、ウエス等に吸収させてNOx対策を有する焼却炉、又はNOx対策を有する産業廃棄物処理の認可を受けた業者に委託する。空容器を廃棄する時は、内容物を完全に除去してから処分する。その他、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に定めるところに従う。

## 14. 輸送上の注意

注意事項 : 容器漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷の無いように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。  
取扱及び保管上の注意の項の記載による他、引火性液体に関する一般的な注意事項に従うこと。 火気厳禁とする。

## 国内規則

|      |                               |
|------|-------------------------------|
| 陸上輸送 | : 消防法、高圧ガス保安法に定められている運送方法に従う。 |
| 海上輸送 | : 船舶安全法に定められている運送方法に従う。       |
| 航空輸送 | : 航空法に定められている運送方法に従う。         |
| 国連分類 | : 2.1 (引火性高圧ガス)               |
| 国連番号 | : 1950(内容積1000立方センチメートル以下の物)  |
| 国際規制 | : 海上規制情報(IMOに従う)              |
|      | : 航空規制情報(ICAO/IATAの規定に従う)     |

## 15. 適用法令

## 消防法

危険物第4類第1石油類 危険等級II(非水溶性液体)(200L)

## 労働安全衛生法

第57条の1(施行令第18条) 名称等を表示すべき危険物及び有害物  
ブタン

第57条の2(施行令第18条の2) 名称等を通知すべき危険物及び有害物  
ブタン

## 化学物質管理促進法(PRTR法)

該当しない。

## 高圧ガス保安法

エアゾール

## 船舶安全法

危険物(高圧ガス)

## 航空法

高圧ガス

## 16. その他の情報

## 引用文献

国際化学物質安全性カード(ICSC)日本語版

製品評価技術基盤機構(NITE)のGHS分類結果データベース(平成25年度版、利用者判断による)

国際簡潔評価文書(CICAD)

社団法人日本化学工業協会発行「GHS対応ガイドライン」(2012年6月)

## エアゾール缶表示事項

高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険な為下記の注意を守ること。

- ① 炎に向けて使用しないこと。
- ② ストーブやコンロなど火気の付近で使用しないこと。
- ③ 火気を使用している室内で大量に使用しないこと。
- ④ 温度が40℃以上となる所に置かないこと。
- ⑤ 火の中に入れていないこと。
- ⑥ 使い切って捨てること。

その他記載事項について

- ・ 記載内容は、現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。又、記載事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には新たに用途、用法に適した安全対策を実施の上、お取扱願います。
- ・ 全ての化学製品には未知の有害性があり得るため、取扱いには細心の注意が必要です。ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定して下さるようお願いいたします。
- ・ この情報は新しい知見及び試験、法令の改正などにより改正されることが有ります。
- ・ 以前に取得された本製品の安全データシートをお持ちの場合は、すみやかに破棄してください。